

一般財団法人 日本漢方医学教育振興財団
2021 年度 漢方医学教育研究助成
＜実施要項＞

1. 漢方医学教育研究助成の趣旨

漢方医学教育（特に卒前教育と卒業後2年間の初期研修における教育）の調査および研究を助成奨励することにより、漢方医学教育推進に寄与ならびに医学教育カリキュラムへの導入をめざし、わが国の伝統医療である漢方医学教育の充実発展に貢献することを目的としています。

2. 漢方医学教育研究課題

医学生・初期研修医への医学教育における漢方医学教育のシステム構築を図り、漢方医学教育の進歩・発展に貢献する独創的な研究を対象とします。

テーマは、特に指定いたしません。多職種連携教育に関するテーマなども可能です。基礎研究および臨床研究は、対象外です。

3. 倫理面への配慮について

研究対象者に対する人権擁護上の問題、研究方法による研究対象者に対する不利益、危険性の排除や説明と理解（インフォームドコンセント）に関わる状況など当該研究を行う際の倫理面の問題に十分ご留意ください。（当該研究を行う際に実施する倫理面への配慮について、申請書類に具体的に記入してください。）

4. 漢方医学教育助成金交付対象者

大学、研究所、病院、その他公的私的研究機関において、医学生・研修医に対する漢方医学教育のシステム構築を図り、研究を行う研究者及び研究機関グループを対象とします。

医学教育研究の種類は「一般研究」および「グループ研究」としています。

- 1) 「一般研究」は、個人で行う研究又は研究参加者の大部分が研究代表者と同一の大学、研究所、病院、その他公的私的研究機関に所属している教員で共同して行う研究。
- 2) 「グループ研究」は、大学、研究所、病院、その他公的私的研究機関の連携にて、共同して行う研究。
- 3) 漢方医学教育に関係しない医学教育研究は対象としません。
- 4) 過去の研究助成に関連する類似研究は対象としません。

過去2年以内（2019年度以降）に当財団の「漢方医学教育」研究助成金を受領された方は申請できません。

過去2年以内（2019年度以降）に他財団より「漢方医学教育」研究助成を受領された方はご遠慮ください。（国からの科研費は含まず）

5. 募集期間

2021年5月1日から6月30日まで

6. 募集締切日

2021年6月30日必着

7. 応募方法

当財団のホームページ(<http://www.jkme.or.jp>)の助成WEB申請から『応募手順』に従い、応募してください。

*推薦手続

推薦者：原則として、以下に示す候補者の属する機関の長、またはこれに準ずる方の推薦をお願いします。

- 1) 大学においては、学部長、学科長または病院長、研究所長、担当教授等
- 2) 公的研究機関等においては、研究機関の長または研究部長等

推薦件数：推薦者1名につき、推薦数は1件

8. 漢方医学教育研究助成金額・期間

漢方医学教育研究期間は、研究助成採択決定日の翌月から原則2年間とします。

(2021年11月1日~2023年10月30日)なお、助成金は1年毎に交付します。

「一般研究」は、1件200万円以内 / 2年間とし、5件程度としますが、応募状況に応じて決定します。

「グループ研究」は、1件400万円以内 / 2年間とし、1~2件程度としますが、応募状況に応じて決定します。

9. 助成金使途について

助成金の使途対象となる経費は、研究者本人の人件費以外の経費とし、機械器具装置の購入費や賃借料、旅費、消耗品費、謝金、論文投稿に関わる費用等が含まれるものとします。予算総額の50%を超える機械器具の購入に関しては、事務局より研究代表者に問い合わせをさせていただきます。

なお、助成金使用に関し、1年目、2年目と公募申請に基づき計画的な使用をすることが原則です。

10. 助成金交付

2021年11月より、手続完了次第、順次授与します。

11. 漢方医学教育研究助成金の交付方法及び交付期日

(1) 交付方法：

当財団から、所属機関の研究奨学金口座に助成金を振込みます。

なお、「グループ研究」においては、申請者に助成金を一括交付します。

(2) 交付時期：2021年11月から初年度分を交付します。

2回目(次年度分)は2022年11月から交付します。

- (3) 助成期間中に、原則として当財団事務所において、助成対象となる研究の進捗状況等の説明を要請することがあります。

12. 選考方法

当財団の選考委員会において選考し、理事会にて決定されます。
選考結果は、2021年11月初旬に事務局から各応募者に通知します。

13. 選考基準の観点

- 1) 財団の設定する研究課題と整合する内容か
- 2) 研究グループの構成は妥当か
- 3) 漢方医学の基本的な学習として適切か
- 4) 能動的学修を支援しているか
- 5) 学修者のアウトカムを評価しているか
- 6) どの教育施設でも実践できるか（汎用性）
- 7) 共有（出版等）のための戦略は具体的に設計されているか
- 8) 独創性・新規性があるか
- 9) 研究計画が具体的かつ明確に記載されているか
- 10) 申請金額及び明細は妥当であるか

14. 採否の結果

2021年11月中旬に財団ホームページ上に掲載します。

15. 成果の報告

2022年8月末までに、研究成果及び収支の中間報告書をご提出ください。
2023年9月末までに、研究成果最終報告書及び収支（見込）報告書 加えて
2023年11月末までに、助成金の使途費目を含めた収支（最終）報告書をご提出ください。また、当財団の漢方医学教育研究助成報告会<シンポジウム>（毎年2月開催予定）にて、漢方医学教育研究助成成果の「最終報告」を口演発表していただきます。
なお、「中間報告」での選考委員会における評価によっては、助成金の<減額>も
あります。

16. 継続助成

2021年度採択された研究対象のなかで、さらなる発展が期待できる研究に関しては、「2024年度漢方医学教育研究助成」において新規で応募することができ、選考委員会で審査の上、理事会で決定します。

17. 報告の義務

研究成果の公表として、医学・漢方に関連する学会への発表・投稿が望みます。
助成対象となった漢方医学教育研究に係る成果を外部へ公表される場合は、当財団の助成を受けた研究である旨を示すとともに、刊行物に掲載された場合は、その写しを当財団へ提出してください。

18. 個人情報の取扱いについて

- 1) 申請書に記載された個人情報は、当研究助成に関わる目的のみに使用します。
- 2) 助成金の申請書は、その採否に関わらず返却いたしません。

19. その他

助成対象者は、当財団ホームページに氏名・所属機関名・役職・研究課題及び研究概要を掲載させていただきますので、あらかじめご了承ください。

20. お問い合わせ連絡先

〒101-0047

東京都千代田区内神田 3-2-9 SPビル 5階

一般財団法人 日本漢方医学教育振興財団 事務局

TEL 03-6206-0063

FAX 03-6206-0064

E-mail info@jkme.or.jp

<事務局：山田・藤岡>

以上